

週刊

こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎(752)0453 植田 進 ☎(487)9754
いはら 忠 ☎(488)7207

発行
日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5
☎(483)1151

予算修正案が可決、党提出の組み替え案は否決

3月定例市議会の総括審議が20日行われ、秋葉市長が提案した新年度予算に対し、5,535万1千円を増額する修正案が保守・公明などから提案され、賛成者多数で可決されました。日本共産党は、予算の組み替えを求める動議を提出しましたが否決となり、議会から提出された修正案に賛成、秋葉市長提案の原案には反対しました。

秋葉市長は、市民との合意形成がないまま、一方的に市民の暮らし・福祉などにかかわる予算を削減、さらに市民に新たな負担を強いる予算を提出、市民から怒りと不満の声が広がり、これらに関係する議会請願が20本にも及びました。

日本共産党は、見直しを行い減額となった事業 31事業 2億3千8百万円、廃止した事業 18事業 8,491万円の全面復活を求めるとともに、市民に新たな負担となる、高齢者のインフルエンザ予防接種 1,000円⇒1,500円、時間外保育料 1,080万円、学校開放体育館使用料 1,000万円、総合運動公園駐車場使用料 980万円などの負担を中止するよう市当局に求めてきました。

日本共産党は、2億7千万6百万円の財源で組み替えを提案

今回の修正案は、まさに市民の怒りと不満の声に応える内容として提案されたものです。

基金からの繰入金として6,491万円、学校体育施設の開放にかかる電気料 955万9千円の減額を盛り込み、歳入総額 5,535万1千の増額としたものです。

その結果、復活が実現した主な事業として

- ☆市民活動団体1%支援金 200万円の増額で400万円に
 - ☆集管理運営補助金会施設 1,227万7千円
 - ☆ふれあいプラザ団体用送迎バス 1,087万5千円
- などが含まれています。

尚、高齢者等配食サービスについては、1食100円の復活にとどまり、1,491万6千円の増額となっています。しかし、配食サービスを利用者している方から、「配食弁当は栄養補給にかかせない、200円も減らされて大変」との声が寄せられています。

日本共産党は、不十分なところも見受けられるが、市民の暮らし・福祉を守る最低限の復活が盛り込まれたことから修正案に賛成し、同時に予算組み替えの動議を提出。秋葉市長提案の原案には、新川ハコモノ事業の運営管理にかかわる2億7千6百万円の予算が計上され、秋葉市長が公約を守っていれば計上されない金額であり、その分市民の暮らし・福祉の予算に回すことができたことから反対しました。

国民健康保険料引き上げの条例案は、全会一致で否決

